

# 沖縄復帰50周年記念式典を支援する議員連盟 設立総会 次第

日時：令和4年4月27日（水）12：30～

場所：衆議院第一議員会館 地下1階大会議室

司会：衆議院議員 小淵 優子

## 1 設立手続

… 設立手続、役員人事

## 2 共同代表挨拶

## 3 来賓ご挨拶

… 西銘恒三郎 沖縄及び北方担当大臣

## 4 50周年記念式典の準備状況について

… 内閣府

## 5 記念講演

… 高良 倉吉 琉球大学名誉教授

## 6 質疑応答

### 【省庁出席者】

#### ■内閣府

西銘恒三郎 内閣府特命担当大臣

大塚 幸寛 内閣府審議官

原 宏彰 内閣府政策統括官（沖縄政策担当）

望月 明雄 内閣府大臣官房審議官（沖縄政策担当）

馬場 純郎 内閣府政策統括官（沖縄政策担当）付参事官（総括担当）

坂口 常明 内閣府大臣官房総務課式典等調整官（兼）大臣官房参事官（総務課担当）

以上

沖縄復帰50周年記念式典を支援する議員連盟  
設立趣意書（案）

今年、令和4年（2022年）5月15日、沖縄県が本土復帰以来、50周年の節目を迎えます。

およそ戦争によって失った領土を平和裏に回復するということは、世界の歴史上たぐいまれな事柄であります。これは、戦後、平和と民主主義を基調とする日本国を築き上げてきた先人の努力、また、悲惨な沖縄戦を経験した後、27年の長きにわたって祖国復帰を熱願し続けてきた沖縄同胞の努力、そして戦後の関係者各位の信頼と友好関係があったからこそであります。

そして、この50年、先人の意思を受け継ぎ、先人に勝るとも劣らない熱い思いで、多くの先輩方が本土復帰を果たした沖縄の振興に力を注いできました。この間の沖縄県民のたゆまぬ努力は特筆に値するものがあります。その証が、今日の沖縄の大きな発展となっています。

50年目を迎える今年、今を生きる我々は、この半世紀余の歴史と先人の歩みを振り返り、今なお残る諸課題と向き合うとともに、今日まで続く平和と発展の継続を祈念し、更には、沖縄独自の歴史・文化の継承保存を図り、日本国全体、そして世界に対し、未来に向けての我々の思いを発信したいと考えます。

そこで、5月15日、沖縄本土復帰50周年の節目に、政府と沖縄県の共催により、東京と沖縄の二カ所で開催される式典が、沖縄県と沖縄県民の次なる50年へのスタート地点となるよう、超党派からなる議員連盟を立ち上げ、成功に向けて支援するため、本議員連盟を設立する。

以上

## 沖縄復帰50周年記念式典を支援する議員連盟 規約 (案)

### (目的)

第一条 本会は、令和4年5月15日の沖縄県の本土復帰50周年記念式典(以下「本式典」という。)が、政府と沖縄県の共催により、東京と沖縄の二か所で開催され、沖縄県と沖縄県民の次なる50年へのスタート地点となるよう、成功に向けて支援することを目的とする。

### (名称)

第二条 本会は、沖縄本土復帰50周年記念式典を支援する議員連盟と称する。

### (事務所)

第三条 本会の事務所を東京都千代田区永田町衆議院議員会館に置く。

### (事業)

第四条 本会は、第一条の目的を達成するため、左の事業を行う。

- 一 本式典を政府と沖縄の共催により、東京と沖縄の二か所で開催されるよう、関係機関及び関係議員の間の緊密な連繋強化を図ること
- 二 本式典に関する事項を広く発信し、広く国民から祝福されるよう努めること
- 三 その他本会の目的を達成するために必要な事業

### (組織)

第五条 本会は、本会の趣旨に賛同する超党派の国会議員をもって組織する。

### (役員)

第六条 本会に第四条の事業を執行するため左の役員を置く。

共同代表 若干名 幹事長 一名 幹事長代理 若干名  
事務局長 一名 事務局次長 若干名

### (役員を選任)

第七条 共同代表は総会において本会の構成する国会議員のうちから選出する。その他の役員は共同代表の指名によって定める。共同代表の任期は一年とし重任を妨げない。

### (顧問)

第八条 本会に顧問を若干名置くことができる。顧問は共同代表が委嘱する。

### (運営事項の委任)

第九条 本規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は共同代表が定める。

### (規約の改正)

第十条 本規約は、総会出席者の三分の二以上の賛成者がなければ改正することができない。

以上

沖縄復帰50周年記念式典を支援する議員連盟

役員人事（案）

顧問 麻生 太郎、安倍 晋三、菅 義 偉、菅 直 人、野田 佳彦  
(歴代総理)  
衛藤征士郎、尾辻 秀久、郡 司 彰 (歴代副議長)  
細田 博之、海江田万里、山東 昭子、小川 敏夫 (議長、副議長)  
山口那津男、泉 健 太、馬場 伸幸、玉木雄一郎、福島 瑞穂  
(政党代表)

共同代表 茂木 敏充 (自民)、石井 啓一 (公明)、西村智奈美 (立民)  
藤田 文武 (維新)、榛葉賀津也 (国民) (各党幹事長)

(以上、順不同)

## 沖縄復帰 50 周年記念式典について（概要）

1. 日時：令和4年5月15日（日）14:00～15:00

2. 場所：〔東京会場〕 グランドプリンスホテル新高輪国際館パミール  
〔沖縄会場〕 沖縄コンベンションセンター（宜野湾市）

※ 1 式典 2 会場で開催（政府と沖縄県の共催）。両会場をオンラインで結ぶ。

※ 天皇皇后両陛下にオンラインでの御臨席を賜る。

3. 招待者：〔東京会場〕 約 1200 人  
〔沖縄会場〕 約 1400 人

### 4. 式次第（調整中）：

- |             |  |
|-------------|--|
| 1. 開式       | 沖縄担当大臣   |
| 2. 国歌独唱     |  |
| 3. 式辞       | 内閣総理大臣<br>沖縄県知事  |
| 4. 天皇陛下おことば |  |
| 5. 挨拶       | 衆議院議長<br>参議院議長<br>最高裁判所長官<br>駐日米国特命全権大使<br>全国知事会会長<br>沖縄県民代表<br>沖縄県民若者代表 |
| 6. 合唱       |  |
| 7. 閉式       | 沖縄県議会議長  |

（以上）